

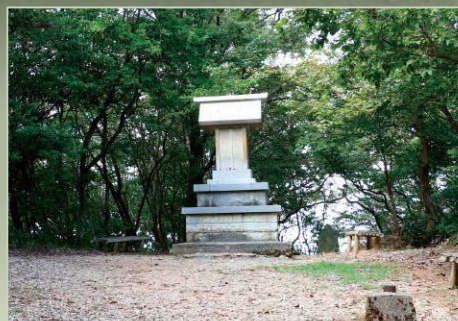


山に登ったご褒美は、目の前に広がる眺望。
二上山にも、眺望スポットや展望台があるので、
ぜひ楽しんでほしい。

高岡市街を見渡し、富山湾の向こうには立山連峰、
氷見方面には能登半島も見える。

二上山からの眺めのいいところは、
川や建造物などが身近に見えること。

二上山では、景色ともなかよくなる。



二上山山頂の日吉社



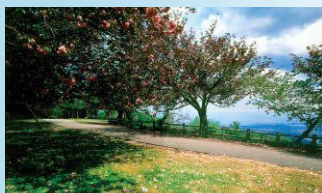
万葉ライン口

二上山山頂近くにある展望台で、東向きに建てられており、別名「月見台」。山々の向こうから昇る月を眺めることができる。



平和観音像

世界平和と人類の繁栄を祈願し、昭和44年に高岡市制80周年を記念して、二上山の城山園地に建立された。本体はブロンズ製で、6メートル。高岡は、銅器のまち。万葉ラインは、ブロンズ像や鐘などが点在するブロンズラインでもある。



三角点

平和観音像の前方にある二等三角点。二等三角点は約8km間隔で設置されている。ぜひ見つけてみよう。

三角点は正確な位置を求める測量を行うときに基準となる点です。

城山園地から高岡を眺める

二上山の2つの峰のうち、西の峰が守山城跡になる(259m)。ここに、若き日の加賀前田家二代当主前田利長が、守山城主として居住していた。

遠く能登半島から氷見、高岡市街地、射水市、小矢部川や砺波平野を一望でき、利長は、関野(のちの高岡)が地の利に恵まれていることを見極め、後に高岡城を築城した。立山連峰を望む眺望は、富山県が指定する「ふるさと眺望点」に選ばれている。



ふるさと眺望点

富山県内の優れた景観を眺望できる地点が指定されている。

▶詳しくはP20へ

小矢部川と二上山の関係

小矢部川は、富山県の7大河川のひとつで、大伴家持が歌に詠んだ万葉の「射水川」のこと。かつては庄川が河口付近で合流していたため、庄川の洪水の影響を受けていたが、明治時代に河口が分けられた。

今も、田園風景の中を蛇行する小矢部川の流れることができる。



二上大橋から見る二上山



城山から見る小矢部川の蛇行

平和の鐘

重さ11トンの大梵鐘は、誰でもつける鐘としては国内で最大級の大きさである。昭和44年に、高岡市制80周年を記念して二上山に建立された。高岡銅器の技術で造られた鐘の音を、ぜひ響かせてみよう。



平和の鐘data

口径:1.82m
重量:11.25t
鐘身:2.57m
総高:3.33m
デザイン:人間国宝 香取正彦

ナイトビューを見に行く

絶景を眺めることができる二上山は、夜景のビュースポットでもある。

城山園地からは、南方向に高岡古城公園や市役所などの中心部、東方面に富山湾と新湊大橋、南西方向に小矢部川の蛇行のナイトビューを楽しむことができる。

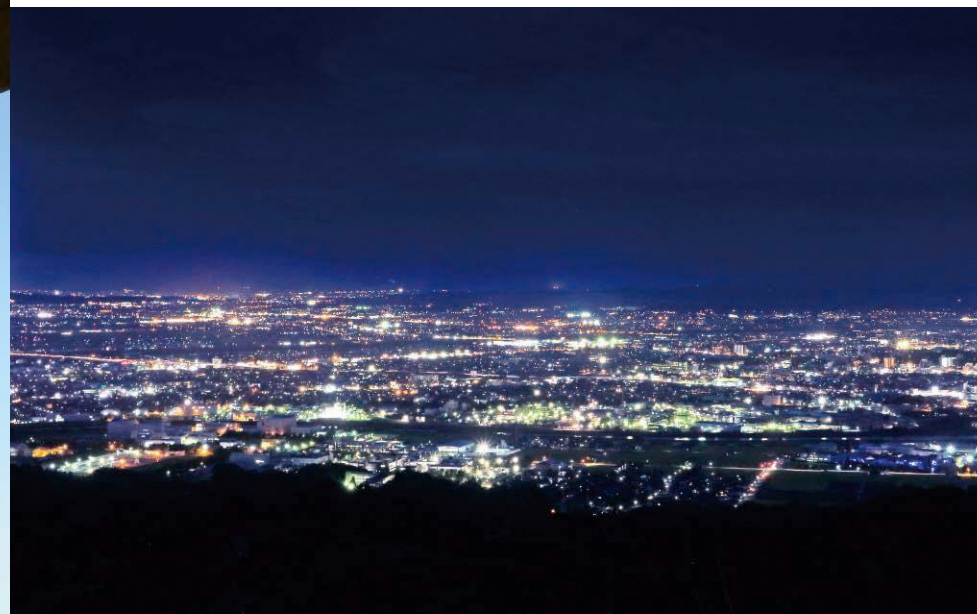
特に、トワイライトタイムの眺望が美しい。



二上山は
夜景も魅力!



ACT.2



城山園地から見る夜景